

# 委

# 員

# 会

# の

# う

# う

# き



## 教育 厚生

### 国保税値上げ委員会で認めず

## 総務

### 町長給与2年間10%カット



総務常任委員長  
坂本 あや

4億8千330万円となり、22年度決算が初めて100億円を越す見込みです。また、庁舎移転先の用地調査費100万円が計上されました。

消防署の移転、小中学校の工事、情報基盤整備事業に加え今後は庁舎移転のための建替え等、やらなければならぬ大型事業が集中してしまいました。町の借金も増え27、28年には実質公債比率が18%を超える厳しい状況になります。

#### ●職員への育児支援

人事院勧告に伴う育児支援の条例が提案されました。3歳までの子どもを育てる夫婦がそれぞれに育児休暇を取得出来ること、育児中には緊急な場合を除き超過勤務をさせることが出来ない等の内容です。このことにより、民間にも安心して子育てができる環境が求められるようになります。厳しい社会情勢の中ですが、子育てをする若い方々への支援を町としてもしっかりとやらねばならないと感じました。

#### ●特別職給与の減額

本議会には町長から執行部の特別職3名の給与を2年間減額する議案が提出されました。経済状況が厳しくなった住民との痛みを共有する意味や、選挙戦で住民の皆さんとお約束したことを実行するという説明でした。しかし、本来特別職の給与はその責務に合わせ決められており給与審議会に掛けて慎重に検討されるべきものであり、今回は期間を2年と限定し施行されることとなりました。町長の給与は72万円の10%副町長62万円、教育長58万円は5%のカットとなります。

#### ●一般会計補正

6月議会で計上された補正額と昨年度の繰越した事業費を合計すると10



教育厚生常任委員長  
宮地 葉子

#### ●国民健康保険の

#### 値上げ案を修正

国民健康保険を今年度4月にさかのぼって10・7%値上げする議案が出されました。委員会で議論をし「今、住民の暮らしはギリギリのところであり、これ以上の税の負担は認められない」との結論を全会一致で決定した上で、住民負担を軽減する内容を残した修正案を提出しました。

修正案の内容は「黒潮町独自で国保税を値上げする条例」は全部削除。「国で決まった最高限度額47万円を50万円に、12万円を13万円に値上げする条例」と、「リストラや倒産等で職を失った人の国保税を100分の30控除する条例」は残したものです。

#### ●三浦小学校改築

#### スタート点に立つ

数年前から地盤沈下が始まり校舎にゆがみの出ていた三浦小学校ですが、今議会で校舎改築工事のための設計委託費1153万円が計上されました。

校舎は木造二階建てを予定しており、24年3月完成予定です。

#### ●旧拳ノ川保育所

#### プール解体工事

休園になった旧拳ノ川保育所のプールを解体する予算235万円が計上されました。このプールについては地元で活用したいとの声もありましたが、維持管理の問題や、事故も心配されること等から解体されることになりました。